

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和2年3月2日

事業所名 放課後等デイサービス デフキッズ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	7	0	利用者への学習支援やPC教室などで事務室を利用する	*将来的に現在地より広いところに移転できるようにしたい。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	2	0	利用者が少ない時は職員の勤務調整を行っている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	0	前は滑り止めや手すりがなかったため、整備された。	*事業所が二階の為、足を怪我した時や車いすでの対応を考える *階段で暗くなると明かりをつけているが、明かりが届かないところもあり、照明の場所を工夫して設置していきたい。 *わずかな段差があったり、滑り止めマットが滑りやすくなっているため、張り替えていく。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	8	0		第三者の外部評価は行ってはいないが、保護者への当事業所の運営について常にご意見とご要望はいつでも受け付けている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1	0		
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	0	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0		
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	1	その日ではなく、次の日か定期ミーティングの時に共有する。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	8	0	0			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携 関係	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	8		当てはまるお子さんがいないため、実績はないが、必要があるときはきちんと受け入れ体制を整える。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	0	8		実績はないが、必要があるときはきちんと受け入れ体制を整える。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	8		実績はないが、必要があるときはきちんと受け入れ体制を整える。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	0	8		当てはまるお子さんがいないため、実績はないが、連携が必要なケースがある時はいつでも連携、相談等調整する。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	0	0		企画の中で児童館利用を組み込んで交流をする実績があり、今後も機会を捉えて交流する機会を増やしていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	8		実績はないが、要請があればかわりを持っていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0		
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	0	0	聴覚障害のあるスタッフ等から聴覚障害児について助言・情報提供を行っている	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	8	0	個人面談という形で保護者一人一人と面談し気楽にお話しいただけるように工夫した。	年に1回保護者会を設けたが様々な都合により集団開催を実施しない方向になった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0		
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	8	近隣のお店での買い物をした際に当事業所についての説明等を行い緊急時の連携が取れるよう工夫している。	実施するための人員・資金の調整が難しいため、企画事業の予定はない。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2	0		
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	4	1		発生に備えての話はしているが、救出の訓練はできていないためその取り組みができるようにする。事業所が2階にあるため脱出方法の訓練も行ってほしい。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0		
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	道路への飛び出しなど、体に危険が及ぶと考えられる状況時に一時的に身体拘束を行う旨、保護者の了承を個々に得ている。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0		
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	5	0	常日頃より職員での情報収集に努めて情報共有するとともに苦情対応や事故報告書などの書面で情報共有を徹底している	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。